

令和4年度 新人助産師合同研修会

日時：令和4年11月5日、11月26日、12月10日、12月24日

場所：鹿児島県看護協会 看護研修会館

目的：県内に就労した助産師の卒後教育を統一して実施することで、臨床助産実践能力を高め、助産師の人材育成の基礎となることを目的とする

対象：鹿児島県内の医療機関に就労する3年目未満の助産師20名、潜在助産師2名

第1回 11月5日

9:00~9:30 開講式、オリエンテーション

助産師職能委員長 潟山勝美

9:35~11:05 助産倫理

鹿児島大学医学部保健学科准教授 井上尚美

11:10~12:10 交流会 Part 1

自己紹介し、研修事前課題をもとに意見交換

13:00~14:00 妊婦健康診査

寿レディースクリニック助産師 山ヶ城ゆき恵

14:00~16:00 CTGによる胎児心拍モニタリングの判読

鹿児島大学病院助産師 東かずみ



第2回 11月26日

9:00~12:00 分娩経過の診断（正常と異常）

助産ケア計画の立案と評価異常の早期発見と対応

愛育病院助産師長 茶園寛美

13:00~14:30 産科危機的出血の対応

鹿児島市立病院副看護師長 三宅美穂

14:30~16:00 交流会 Part 2



第3回 12月10日

9:00~12:00 新生児のフィジカルアセスメント

～新生児の適応生理と体温・呼吸・

循環・栄養の診断技術～

鹿児島市立病院新生児集中ケア認定看護師

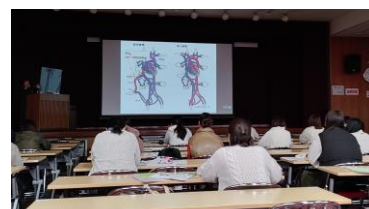
大脇吉子、佐々木理恵

12:55~14:25 母乳育児支援のためのアセスメントとケア技術

伊集院産婦人科助産師 鶴田早苗

14:30~16:00 助産記録

済生会川内病院看護師長 山下由紀子



第4回 12月24日

9:00~10:30 施設と地域の連携 地域の保健活動について

鹿児島県くらし保健福祉部

子ども家庭課技術補佐 下原貴子

10:40~12:10 産褥期のメンタルヘルス

鹿児島大学医学部保健学科准教授 若松美貴代

13:10~15:00 交流会 Part3 「助産師としての今後の目標」

先輩助産師からの話

「助産師キャリアパス・ポートフォリオ」を語る

愛育病院 木佐貫芹奈

済生会川内病院 伊地知里菜

フィオーレ第一病院 池上美紀

閉講式



<受講生の声>

- ・医療者である前に人間として倫理に基づいた行動、言動がとれるように意識していきたい
- ・胎児の生理を学ぶことで母体の状態からアセスメントしたり、どのような対応が必要かわかった
- ・妊婦さんの状態に合わせた指導をするには正しい知識を持ち合わせておく必要があると思った
- ・正常と異常を見極め、いいお産だったなと思っていただけるようにケアにつなげていきたい
- ・産科危機的出血の場面にあった時、助産師の動きや多職種との連携が人命に大きく関わるということが理解できた
- ・自分だけでなく、それぞれが同じような悩みや不安を抱えており、心強かった
- ・1人で抱えるのではなく、同期や先輩に聞くことの重要性を改めて実感した
- ・自分が理想とする助産師を見つけて常に目標を持ちながらステップアップしていこうと思った

4日間を通して様々な分野のスペシャリストにご講義していただきました。臨床を経験して半月が経過し、自分の知識や技術に自信が持てなかつたり不安を抱えて研修に臨みましたが、助産師として抱えている悩み等を共有できたり、先輩助産師から助言をいただくことでモチベーションの向上につながる充実した研修になりました。自分の助産師像を持ち、常に目標を持ちながら今後も頑張りたいです。鹿児島県の妊産褥婦、新生児を守る頼もしい助産師になることを期待しています。